

科目名	数学 (文科)	
	4 ページ	第 / 問
<b>補足説明</b>	4行目 (ii) …… $\angle BOC = 120^\circ$ である。ただし <u><math>\triangle ABC</math> は <math>O</math> を含むものとする。</u>  下線部を追加	

## 第 1 問

O を原点とする座標平面上に点  $A(-3, 0)$  をとり,  $0^\circ < \theta < 120^\circ$  の範囲にある  $\theta$  に対して, 次の条件 (i), (ii) をみたす 2 点 B, C を考える。

(i) B は  $y > 0$  の部分にあり,  $OB = 2$  かつ  $\angle AOB = 180^\circ - \theta$  である。

(ii) C は  $y < 0$  の部分にあり,  $OC = 1$  かつ  $\angle BOC = 120^\circ$  である。

以下の問 (1), (2) に答えよ。

(1)  $\triangle OAB$  と  $\triangle OAC$  の面積が等しいとき,  $\theta$  の値を求めよ。

(2)  $\theta$  を  $0^\circ < \theta < 120^\circ$  の範囲で動かすとき,  $\triangle OAB$  と  $\triangle OAC$  の面積の和の最大値と, そのときの  $\sin \theta$  の値を求めよ。

## 第 2 問

2 次関数  $f(x) = x^2 + ax + b$  に対して

$$f(x+1) = c \int_0^1 (3x^2 + 4xt)f'(t) dt$$

が  $x$  についての恒等式になるような定数  $a, b, c$  の組をすべて求めよ。

### 第 3 問

2つの箱LとR, ボール30個, コイン投げで表と裏が等確率 $\frac{1}{2}$ で出るコイン1枚を用意する。 $x$ を0以上30以下の整数とする。Lに $x$ 個, Rに $30-x$ 個のボールを入れ, 次の操作(#)を繰り返す。

(#) 箱Lに入っているボールの個数を $z$ とする。コインを投げ, 表が出れば箱Rから箱Lに, 裏が出れば箱Lから箱Rに,  $K(z)$ 個のボールを移す。ただし,  $0 \leq z \leq 15$ のとき $K(z) = z$ ,  $16 \leq z \leq 30$ のとき $K(z) = 30 - z$ とする。

$m$ 回の操作の後, 箱Lのボールの個数が30である確率を $P_m(x)$ とする。たとえば $P_1(15) = P_2(15) = \frac{1}{2}$ となる。以下の問(1), (2)に答えよ。

(1)  $m \geq 2$ のとき,  $x$ に対してうまく $y$ を選び,  $P_m(x)$ を $P_{m-1}(y)$ で表せ。

(2)  $n$ を自然数とするととき,  $P_{2n}(10)$ を求めよ。

## 第 4 問

$C$  を半径 1 の円周とし、 $A$  を  $C$  上の 1 点とする。3 点  $P, Q, R$  が  $A$  を時刻  $t = 0$  に出発し、 $C$  上を各々一定の速さで、 $P, Q$  は反時計回りに、 $R$  は時計回りに、時刻  $t = 2\pi$  まで動く。 $P, Q, R$  の速さは、それぞれ  $m, 1, 2$  であるとする。(したがって、 $Q$  は  $C$  をちょうど一周する。) ただし、 $m$  は  $1 \leq m \leq 10$  をみたす整数である。 $\triangle PQR$  が  $PR$  を斜辺とする直角二等辺三角形となるような速さ  $m$  と時刻  $t$  の組をすべて求めよ。